高麗郷民俗資料館から

日高の記憶

問い合わせ 生涯学習課文化財担当 **2**985-0290

高麗郷民俗資料館では、人々の生活や生産に使った道具を 保存しています。これらは日高に生きた人々の歴史であり、 移り行く時代にあって日高の記憶を物語る大切な資料です。

カイコから繭へ

生産に使われた道具【養蚕】 その②「カイコの変身」





▲万年マブシ 網目にカイコが繭を 作ります。



ブシと繭を押し出

車マブシを折る機械です でマブシ織り機 は大正13年購入の墨書きがありますして山形に折って作りました。このわらを挟み、取っ手の付いた鉄板を た 鉄板を交互に倒上方の針金に稲 この織り機



▲回転マブシ

カイコが桑を食べなくなり体が透き 通ってくると、繭を作る時期になりま す。この時繭をつくる床として「マブ シ」を置いてカイコをのぼらせること を上簇といいます。マブシには、藁マ ブシ、回転マブシなどがあります。繭 が出来ると、櫛でマブシから押し出し、 毛羽取り機で表面の糸を取り、上繭を 選別しました。検査で等級を落とさな いため選別は念入りに行いました。



▶上簇の様子





「公園だいすき」

将輝ちゃん

1歳6か月 (高萩)



「おさんぽバンザーイ!!!

野口 慶ちゃん

1歳4か月 (高萩)





<mark>お子さんの写真を掲載しませんか?市ホームページ「</mark>便利なサービス」にある「電子申請」から投稿でき<mark>ます。</mark> プリントした写真を提出する場合は、お子さんの氏名・生年月日、保護者の住所・氏名・電話番号、一言コメント を市政情報課市政情報担当へ郵送または直接お寄せください。

ヨーであったことから、12月は何かをあげるために忙しく東西をはせるうですが、一般的には「僧侶がお経呼びます。師走の語源は諸説あるよ呼びます。師を暦では12月を「師走(しわす)」と名をもある。ことは、 月」であったことから、12月は何かと慌ただしいものです。今年は、新型コロナウイルス感染を年の影響で、いろいろなことが制限された一年でした。残り少ない及っての目標を達成したいと思っています。その一つがダイエット。ます。その一つがダイエット。ます。その一つがダイエット。ます。その一つがダイエット。



クリスマスに欲しいものは?



西澤 晴香さん 結ちゃん (原宿)



郁さん 勇志ちゃん 島村 (高萩)